

< 参考資料 >

2010 年 4 月 16 日

**“昆虫”や“空飛ぶ人”の視点を 3D 映像で体験するイベント
『クワガタ・ウォーク』、『空飛ぶ人間の目』開催のお知らせ
～ ゴールデンウィーク期間中に、都内で迫力と臨場感のある映像体験 ～**



ソニー株式会社は、“クワガタの視点”から昆虫や森を撮影した『クワガタ・ウォーク ～ソニーの 3D 映像で昆虫体験』、“空を飛ぶ人の視点”で撮影した『空飛ぶ人間の目 ～ソニーの次世代 3D 映像への挑戦～』の 3D 映像体験イベントを開催いたします。



『空飛ぶ人間の目』

『クワガタ・ウォーク』は、“昆虫の視点”に徹底的にこだわり、マレーシア・ペナン島に生息する全長わずか数センチの昆虫の視点から見た世界を 3D 映像化したものです。ソニー製 3D カメラの接写用特殊レンズの視差を数ミリに設定し、小さな昆虫の目幅で撮影することで、昆虫の視点かつ奥行きを感じることができる映像化を実現しました。これにより、来場者は、自分自身が昆虫の世界にいるかのような映像を体感することができます。なお、本映像撮影には、超深度接写の独創的な作品性で知られる昆虫写真家の栗林 慧氏を撮影監督に迎え、ギラファノコギリクワガタ（主人公）、コーカサスオオカブトムシなどの昆虫が登場します。

『空飛ぶ人間の目』は、「もし人が空を飛ぶことができたなら？」をテーマに、ジェットパックを背負った「ロケットマン」が登場しヘリコプターからの空撮も合わせることで、自らが空を飛んでいるかのような迫力と臨場感のある映像を再現しました。『空飛ぶ人間の目』は、自然でなめらかな 3D 映像を毎秒 240 フレームで撮影できる単眼レンズ 3D カメラ（試作機）を使用して撮影されています。なお、本映像は、米国ユタ州グレン・キャニオン、カリフォルニア州ロサンゼルス市街地上空などで撮影しました。

ソニーは今後も、様々な 3D 映像によって、お客様に夢と感動を提供していきます。

【各 3D 映像上映イベントの概要】

－ 『クワガタ・ウォーク』 ～ソニーの 3D 映像で昆虫体験～ －

- ・期 間： 2010 年 4 月 24 日（土）～5 月 9 日（日） ※5 月 10 日（月）以降は他の 3D 映像も公開
- ・時 間： 11:00～19:00（最終入場 18:30）（約 10 分の映像）
- ・場 所： ソニー・エクスプローラサイエンス（東京都港区台場 1-7-1 メディアーヂュ 5F）
- ・内 容： 目幅数ミリのクワガタを主人公に、クワガタの視点からの映像を交えて、森にいる昆虫を紹介。カブトムシとのバトルシーンなどもあります。
- ・入 場 料： 大人（16 歳～）500 円、小人（3～15 歳）300 円
（団体（15 名以上）の場合 大人 400 円、小人 200 円）

－ 『空飛ぶ人間の目』 ～ソニーの次世代 3D 映像への挑戦～ －

- ・期 間： 2010 年 4 月 29 日（木）～5 月 9 日（日）
- ・時 間： 11:00～19:00（約 6 分の映像）
- ・場 所： ソニービル（東京都中央区銀座 5-3-1） 8 階
コミュニケーションゾーン OPUS（オーパス）
- ・内 容： ソニーの 3D カメラによる空撮で、「空を飛ぶ」臨場感のある映像体験ができます。
- ・入 場 料： 無料